

平成 29 年度 事業計画報告

方針

基本姿勢、基本理念達成を推進する年である。

- ・利用者が、安心して生活できるよう、個々のニーズにあったサービス提供
職員の質の向上に寄与できるよう教育体系の確立。
地域住民のとの交流を行うことにより、地域のニーズを分析し、そのニーズに応えられるようサービス内容の充実を確立していく。
を目標に掲げた年であったが、職員教育、介護に関わる者の姿勢を問われ、基本の大切さ、業務に真摯に向き合う姿勢を痛感した一年であった。

目標

1 良質な介護の提供

- ・介護サービスの質の向上

観察力・介護力の向上、日常状態の把握の徹底
気づき、発見時の敏速行動、職員全体の介護力の向上。

介護マニュアル・手順 の見直し及び修正・追加

特別養護老人ホーム	改訂	有
ショートステイ	改訂	有
デイサービス	改訂	有
グループホーム	改訂	有

- ・介護サービス安全の推進

マニュアル・手順の遵守、誤薬、飲み忘れをなくす。

向精神薬・睡眠導入剤に関するマニュアル・手順の改訂・実施

インシデント件数	72件 (内 転倒転落・誤薬	87%)
転倒転落	50件 (内 外傷・骨折)	6件
特別養護老人ホーム	17件	1件
ショートステイ	13件	2件
デイサービス	1件	
グループホーム	19件	3件
誤薬	13件	
特別養護老人ホーム	2件	
ショートステイ	1件	
グループホーム	10件	

厨房における 生食材安全管理 電解水生成装置の導入・設置
感染管理の推進

インフルエンザ流行時 予防対策 面会時マニュアル・手順の徹底
感染予防 標準予防策 手指衛生の徹底 マスク装着の徹底・配布

・ チーム介護の確立

多職種連携の充実の強化

多職種協働による 困難事例受入実績

主治医との連携 の強化 入居者情報共有の強化

多職種との情報共有 定期カンファレンス

・ 地域における介護提供体制の充実

地域関連機関との連携

福祉避難所運営訓練研修の参加 高幡福祉会施設にて実施

高知県主催 隣接地域市町村・地域事業所参加の運営訓練

2 良質な介護サービス提供の為の教育の充実

・ 介護従事者の人材の質向上（教育の充実）

毎月テーマを決めての研修（前年に引き続き） 3日／月 12回

介護技術の教育

強化項目 高齢者虐待・拘束・認知症研修

関係法令に関する研修 2回／年 全体研修

・ 育成の為の教育

人材育成に必要とされる模範となる、期待される人材の基準・到達目標基準・
手順等の理解・実践の教育

・ 技術向上の為の教育

看護師・介護 教育育成研修 12回

看護師・介護士としての姿勢の向上・看護・介護技術・考え方・視点の向上

看護・介護士 業務改善

・ 外部研修

福祉避難所開設運営研修

ステップアップ研修

労働時間適正管理研修
地域包括ケアに関する研修
感染症対策及び食中毒対策研修
高齢者の自殺予防の研修
四万十町認知症研修
高知県医療関連感染対策研修
四万十町グループホーム勉強会 他

3 社会人・職業人・専門職としての人材育成

- ・ 社会人としての教育
 - 社会常識の確立した人材育成研修
 - 教育・能力開発を伴う教育の徹底
- ・ 職業人・専門職としての教育
 - 職業倫理の徹底
 - 専門職としての責任と自覚の徹底

4 健全な経営 収益基盤の確立

- ・ 稼働率 状況

特別養護老人ホーム	99.9%
グループホーム	100%
ショートステイ	56.8%
デイサービス	30.4%